

# 定例教育委員会会議録

## 1 開会及び閉会日時

令和 元年6月28日(金) 午後4時00分 開会  
午後5時25分 閉会

## 2 開催場所

富士川町教育文化会館

## 3 出席及び欠席委員の氏名

出席委員 野中 正人 教育長 秋山 悦彦 職務代理  
中村 高志 委員 大森 きよ子 委員

## 4 議場に出席した事務局の職員の職氏名

教育総務課長 中込 浩司 生涯学習課長 深澤 千秋  
課長補佐 渡辺 成昭 課長補佐 大久保 公生  
総務学校担当リガー 三好 健、社会教育担当リガー 望月 大輔  
社会体育担当リガー 石坂 裕樹

## 5 傍聴人及び報道

なし

## 6 教育長報告

令和元年5月25日から令和元年6月28日までの事務事業について報告。

### 【報告の要旨】

- (1) 峡南教科用図書採択地区協議会について 6月13日に第2回協議会を開催
- (2) 第2回議会定例会の開催について 6月7日から14日までの8日間開催
- (3) 町民体力測定会の開催について 6月22日に町民体育館で開催し16名参加
- (4) 育成会親睦球技大会について  
6月16日に鰯沢小中学校グラウンドで、グラントゴルフ大会を開催、20チーム 126名参加
- (5) 各種表彰、大会結果について  
令和元年度山梨県交通安全功労表彰(増小)、山梨県環境保全功労者表彰(南小)  
全国小学生ABCバドミントン大会、峡南地区選手権・総合体育大会ほか

### 【委員了知】

7 会議に付した議案

議案第 12 号 富士川町就学援助費対象者の認定について

8 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

9 議事の概要（議長：中村委員）

(1) 富士川町就学援助費対象者の認定について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

委員 一人親（母子家庭）の場合が多いようだが、却下された理由は何か？

事務局 同居している祖父母の収入が多い場合は、所得割課税があるため却下となる。

委員 対象者は増えているのか。

事務局 昨年は 54 名が対象となったが、今年も同程度と思われる。

議長 ただ今の提案で、よろしいか。

委員 「異議なし」の声

【異議なし 可決】

10 報告事項の概要（議長：中村委員）

(1) 令和元年 6 月定例町議会一般質問について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

事務局 資料により説明する。

委員 あいさつ運動については、人権擁護委員のなかでも年 2 回実施している。他の団体も行っているので、全体的に浸透していけば良いと思う。

委員 小中学生はよくあいさつをしてくれる。子供から声を掛けてくれる方が多いのではないか。

事務局 今では、知らない大人から子供に対し、声を掛けにくい状況がある。

【委員了知】

(2) 令和元年 6 月定例町議会への報告（一般社団法人 ふじかわ）について

議長 事務局から説明を求める。

事務局 資料により説明する。

委員 文化ホール運営委員会の委員はどのような人が選ばれているのか。

事務局 一般公募と充て職による委員となっています。

委員 どのようにして事業内容は決められているのか。  
事務局 文化ホールからの計画案をもとに町当局と協議し、予算案を決定された後、町議会へ提案し、翌年度の計画が決まります。  
委員 クラシック音楽など、内容の良いものが上演できればよいのだが。  
事務局 過去に計画した歌舞伎や有名なクラシック音楽など出演料が高額となるため、企画することは難しい。

【委員了知】

(3) 学校訪問の日程について

議長 事務局から説明を求める。  
事務局 資料により説明する。

【委員了知】

(4) 令和5年度成人式について

議長 事務局から説明を求める。  
事務局 資料により説明、平成30年6月に改正民法の法律が成立し、同日公布されたことに伴い、成人年齢が18歳に引き下げられたことから、現在各自治体では成人式の扱いについて、他の自治体の様子を伺っている状況。また、5月の新聞記事では、甲府市は会場確保が困難、受験生においては影響が大きいことを理由に、今まで通り20歳の時点で式典を行うとの報道があった。着物の準備は2年前位から始まるとのことから、令和3年ごろには式典の方針が周知できるよう、早い時期に決めておいた方がよいと考える。よって、富士川町も甲府市と同様に20歳の時点で式典を行う案で式典名称は今後考えることで調整し始めている。

事務局 式典は、町・教育委員会と青少年町民会議の合同開催となるので、教育委員会の案を区民会議に諮って進めていきたい。

委員 いままでと同じ式典では無理がある。18歳で行うのであれば、相応しい内容を考える必要がある。式典は制服で出ることになるのか。  
委員 成人式は同窓会の面もあると思うので20歳するのがよいのでは。  
委員 開催時期によっても状況が異なるが、今日結論を出すのか。

事務局 この件につきましては、次回ご意見をお伺いします。

【委員了知】

(5) 舟運資料の情報収集について

議 長 事務局から説明を求める。  
事務局 資料により説明、旧食糧事務所建物内に保存されている資料につて、今後、展示するための施設を考えている。民族資料は数多くあるが、舟運資料は少ない。H14の展示会では、73点の殆どを借りたもので行った。今月配布の広報8月号で情報収集の記事を載せて、今後は学校の授業でも使えるように資料の活用を考えていきたい。

委 員 図書館の協議会でも話題に上っている。情報があれば、所有権をそのまま残して、町に預けられるように出来れば、資料館の中で展示するほうがよい。

【委員了知】

(6) 殿原スポーツ公園の貸出について

議 長 事務局から説明を求める。  
事務局 中学生を対象とした硬式野球チームが殿原を拠点として、活動したいとの申し出があり、貸出条件を検討した結果、公園施設を管理してもらう代わりに使用料を免除する条件で7月1日より貸し出しを始めた。町内団体が使用していた時間帯以外の所で使用することになり、今後は、維持管理、使用に関する協定書を結ぶ予定。

委 員 使用料免除でどの位の使用となるのか。  
事務局 年間の維持管理費は概算で2,000千円、施設使用料はおよそ1,500千円となり、金額にして500千円程町に有利な条件である。  
委 員 今までの施設利用者の妨げにならなければ問題ないのでは。

【委員了知】

11 協議事項（議長：秋山委員）

(1) 富士川町学校規模適正化基本方針について

議 長 事務局から説明を求める。  
事務局 新しい富士川学校規模適正化基本方針（案）策定までの流れを説明。  
事務局 これは、全体の流れを示したものである。あり方の提言書の基に、教育委員会の中ですべてを決めてしまうものでない。新たに作る懇話会の中で幅広い意見を頂いた後、教育委員会で基本方針を協議していく予定。

委員 小学校長の代表1名とあるが、各学校から1名ずつ入ってもよいのではないか。

議長 各小中学校の校長ということでよろしいでしょうか。

事務局 各小中学校長で5名とします。懇話会に示す内容は、提言書の内容をそのまま出すのか、その内容に教育委員の意見を加えた内容で出す方がよろしいかどうかも含め協議して頂きたい。

議長 提言書の内容をそのまま出すのではなく、私たち教育委員の意見を入れた内容の提言書を出した方がよいと思う。

委員 増穂南小の児童はどこまで少なくなるのか、統合もあるのか。  
事務局 前回の基本方針では、1学年が0人となった時に統廃校の検討を進める内容であった。今後6名入学予定者のいる年があるため、全校児童数が極端に減る状況にはなっていない。

議長 次回は、提言書の内容を検討することで協議しましょう。

【委員了知】

## 12 その他

- (1) 令和元年度青少年育成区民会議日程について
- (2) 第10回富士川町ふれあいラジオ体操会の開催について
- (3) 峡南地区「人権講演会」について（身延総合文化会館）

事務局 資料により説明する。

【委員了知】

## 13 今後の日程について

事務局 資料により説明する。

【委員了知】

## 14 議決事項

議案第12号 富士川町就学援助費対象者の認定について

## 15 その他教育長が必要と認めた事項

なし

## 16 その他

○会議規則第16条第1項による会議の次第は別紙のとおり。

○次回教育委員会 定例会 7月25日（水）午前10時

会議録署名

教育長

---

署名委員

---

署名委員

---

# 教 育 委 員 会 定 例 会 次 第

令和元年6月28日（金）午後4時00分～  
富士川町教育文化会館 3階会議室

- 1 開 会
- 2 前回議事録の承認
- 3 議事録署名委員の指名
- 4 教育長の報告
- 5 議 題  
議案第12号 富士川町就学援助費対象者の認定について
- 6 報告事項
  - (1) 令和元年6月定例町議会一般質問について
  - (2) 令和元年6月定例町議会への報告について  
(一般社団法人ふじかわの経営状況に関する書類)
  - (3) 学校訪問の日程について（確認）
- 7 協議事項
  - (1) 富士川町小中学校のあり方基本方針について
- 8 その他
- 9 今後の日程について
- 10 閉 会

### 1、 峽南教科用図書採択地区協議会

令和2年度から使用する小学校教科用図書の採択の年となり、5月24日に採択協議会を立ち上げました。また、6月13日には、第2回の協議会を開催し、教科用図書調査委員12教科52名を委嘱しました。

調査委員は、教科書の調査検討を行い7月18日までに報告書を提出することとなりました。これにより、7月24日に開催予定の第3回地区協議会において、教科用図書を選定し、その後、各地教委において採択することになります。

なお、本年度は、中学校の道徳以外の教科書について、新たに採択する年となりますが、平成30年度において新たな図書の申請がなかったため、基本的には前回の平成26年度検定合格図書等の中から採択を行うこととなり、協議会としては、前回使用している図書を選択することとなりました。

教科書展示会は、6月14日から7月3日まで（14日間）、南巨摩合同庁舎2階B会議室で開催します。

### 2、 第2回町議会定例会の開催について

第2回町議会定例会は、6月7日から14日までの8日間の会期で開催されました。案件については、報告案件6件、専決処分承認案件6件、条例改正案件5件、補正予算案件2件、契約締結案件5件、同意案件1件、合わせて25件の議案等を提出いたしました。また、最終日（14日）に追加案件として、同意案件（人権擁護委員の推薦2件、教育委員の任命1件、農業委員会委員の任命14件、カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区管理会委員の選任7件）24件が提出され、すべて原案のとおり可決いたしました。

なお、一般質問については、12名が登壇し、教育関係は、「学校の再編について」「スポーツミュージアムについて」「小中学校校舎の長寿命化計画について」「小学校英語教育について」「義務教育の保護者負担の無償化について」「あいさつ運動について」などの質問がありました。

### 3、 町民体力測定会の開催について

6月22日（土） 鯉沢中体育館において、町民体力測定会を開催し、20歳から77歳までの幅広い年齢層の方々16名（男7、女9）の参加があり、上体起こし・反復横跳び、立ち幅とびなど実施しました。また、会場では、「ブルーアース」の協力により、簡単運動教室も開催することができました。参加者から大変好評でありました。

### 4、 育成会親睦球技大会の開催について

6月16日（日） 鯉沢小中学校グラウンドで、各地区の小学校1年生から中学生まで参加した親睦球技大会（グラウンドゴルフ）が開催されました。当日は、天候にも恵まれ、20チーム、126名の参加の下、相互に親睦も深め、無事終わることができました。



成績 グループ1 優勝 鯉沢北B 準優勝 脊米C  
グループ2 優勝 小林C 準優勝 鯉沢北A  
ホールインワン 9名

5、各種表彰・大会結果について

○令和元年度山梨県交通安全功労表彰 5月28日  
団体 増穂小学校交通少年団

○令和元年度山梨県環境保全功労者表彰 6月8日  
団体 増穂南小学校

○全国小学生ABCバドミントン大会山梨県予選 5月26日 勝沼体育館  
B級女子シングルス 優勝 田上夕莉 鯉沢バドスポ少  
C級女子シングルス 優勝 望月絆愛 //

※全国大会出場 8月11日～13日 熊本県八代市

○第39回全日本バレーボール小学生大会山梨県大会 5月26日・6月2日  
混合の部 優勝 富士川町バレーボールスポーツ少年団  
※全国大会出場 8月6日～9日 神奈川県川崎市

○第35回全国小学生陸上競技会山梨県予選会 6月1日 山梨中銀スタジアム  
富士川ジュニア陸上クラブの結果 別紙のとおり

○関東スポ少交流大会バドミントン部山梨県予選 6月9日 勝沼体育館  
男子シングルス 優勝 弦間璃空 鯉沢バドスポ少  
男子ダブルス 優勝 奥脇愛斗・杉山煌河 鯉沢バドスポ少  
※関東大会出場 7月26日～28日 群馬県みどり市

○第37回全国ホープス大会山梨県予選 6月15日 緑ヶ丘体育館  
男子団体 優勝 増穂卓球スポ少  
※全国大会出場 8月14日～16日 山梨県甲府市

○中学校の大会結果 別紙のとおり

富士川ジュニア陸上クラブ 大会結果  
 第35回 全国小学生陸上競技交流大会 山梨県予選会  
 2019年6月1日(土) 山梨中銀スタジアム

(男子)

	氏名	学年	参加種目	結果
1	望月 郁弥	6	6年走幅跳	決勝1位 3m39
2	北條 雄希	6	6年100m	予選3位 15"18 決勝7位 15"24
3	深澤 雅矢	6	6年走幅跳	決勝1位 3m88
4	島田 康佑	6	6年1000m	決勝12位 3'48"35
5	秋山 昂志	6	6年走幅跳	決勝2位 3m88
6	佐井 瑞生	6	6年100m	予選2位 14"74 決勝5位 14"69
7	佐藤 魁	6	6年1000m	決勝5位 3'35"66
8	鴨狩 愛永	6	6年走幅跳	決勝6位 3m11
9	保坂 快	5	5年走幅跳	決勝2位 3m15
10	山本 翔太	5	5年1000m	決勝5位 3'37"92
11	山下 真拓	5	5年走幅跳	決勝1位 3m55
12	大柴 陸人	5	5年走幅跳	決勝3位 2m91
13	長澤 佑樹	4	4年走幅跳	決勝1位 3m45
14	井上 陽斗	4	4年走幅跳	決勝6位 3m09
15	池田 一護	4	4年1000m	決勝14位 4'13"34
16	梅宮 俊貴	4	4年100m	予選5位 17"46
17	井上 聖基	4	4年100m	予選5位 17"24
18	秋山 甲斐斗	3	3年以下1000m	決勝4位 3'52"48
19	芦澤 佑紀	3	3年以下走幅跳	決勝1位 3m00
20	望月 爽楽	3	3年以下100m	予選3位 18"45
21	鈴木 栄翔	3	3年以下100m	予選3位 18"28
共通男子4×100mリレー-Aチーム(6年生)			共通男子4×100mリレー-Bチーム(5年生)	
佐藤 魁(南小)・秋山昂志(増小) 予選3位			大柴陸人(増小)・山下真拓(増小) 予選4位	
深澤雅矢(増小)・望月郁弥(増小) 1'03"25			保坂 快(増小)・山本翔太(増小) 1'05"86	
共通男子4×100mリレー-Cチーム(4年生)				
井上陽斗(増小)・長澤佑樹(増小) 予選2位				
井上聖基(増小)・梅宮俊喜(増小) 1'03"25				

(女子)

	氏名	学年	参加種目	結果
1	佐藤 亜俐寿	6	6年100m	予選2位 14" 98 決勝5位 14" 73
2	岩間 なつめ	5	5年100m	予選3位 16" 77
3	矢崎 杏菜	5	5年100m	予選1位 15" 42 決勝2位 15" 78
4	芦澤 史佳	5	5年走幅跳	決勝3位 3m09
5	保坂 美遥	5	5年100m	予選2位 16" 53 決勝2位 16" 88
6	中澤 麻友	5	5年800m	決勝9位 3' 27" 61
7	梅宮 悠希	5	5年走幅跳	決勝1位 3m16
8	内池 憧	5	5年走幅跳	決勝2位 3m15
9	有野 奈々	4	4年100m	予選3位 17" 01
10	深沢 怜華	4	4年100m	予選2位 16" 01 全体順位では4位
11	秋山 智彩	4	4年100m	予選2位 16" 69 全体順位では8位
12	佐野 羽海	4	4年800m	決勝9位 3' 15" 62
男女混合4×100mリレー 北條雄希(増小)・佐井瑞生(増小) 矢崎杏菜(増小)・佐藤亜俐寿(増小)			予選4位 39" 64 決勝3位 58" 02	
女子共通4×100mリレーAチーム 5年生チーム 保坂美遥(増小)・内池憧(増小) 芦澤史佳(増小)・岩間なつめ(増小) 予選7位 1' 08" 41			女子共通4×100mリレーBチーム 4年生チーム 秋山智彩(増小)・深沢怜華(増小) 有野奈々(増小)・佐野羽海(増小) 予選5位 1' 08" 09	

今年度の陸上教室は男子23名、女子18名、合計41名の参加者でした。鰺沢小から3名、南小からも1名の参加があり、和気あいあいの中で進めることができました。

県大会には男子21名、女子12名計33名が参加しました。16回という少ない練習回数でしたが、8位入賞者男子15人、女子8人と健闘し、ほとんどの児童が練習の時の記録を更新し、自己新記録を樹立しました。

10月22日の秋の大会に向けてまた9月から練習を行う予定ですが、町の教育委員会、スポーツ協会、そして各小学校の先生方にはご協力、ご支援ありがとうございました。

富士川町スポーツ協会陸上専門部 内田 浩

表彰関係 (増中)

大会名	部活名	種目	成績	氏名
峡南地区 選手権大会	ソフトテニス	男子個人	1位	テツカ ツッペイ カワスミ ショウゴ 手塚達平 河住昌悟
			2位	フカサワ ケント アキヤマ ヒロト 深澤拳斗 秋山洋斗
		女子個人	1位	オガワ ウチマナカ カンダ マイ 小河内真奈加 神田真依
	バスケットボール	男子	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校
	卓球	男子団体	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校
		男子個人	1位	アキヤマ ソウシ 秋山総志
			2位	イチカワ ヤマト 市川和
			3位	ゲウ ショウロウ 工藤将太郎
			3位	フジタ コウスケ 藤田紘介
		女子団体	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校
		女子個人	1位	イハラ サツキ 石原颯希
			2位	イクラ カエデ 入倉楓
			3位	ホリウチ ナナミ 堀内七海
			3位	アキヤマ マリン 秋山真凜
	弓道	男子団体	優勝	マスホ チュウ 増穂中Aチーム (大堀・佐野・大木)
		個人	1位	サクマ ヨウセイ 佐久間優成
			2位	オザワ リュウキ 小澤龍輝
			3位	サノ ケンシン 佐野憲進
		女子団体	優勝	マスホ チュウ 増穂中Dチーム (金丸・志村・大輪)
		個人	1位	サイノウ アオイ 齊藤葵
			2位	シムラ アヤネ 志村彩音
3位	ヤマダ ユイ 山田結			
剣道	男子団体	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	男子個人	3位	カナイ タツキ 金井 樹 カワスミ ユウタ 川住悠太	
		女子個人	2位	ナガサワ ミユ 長澤美優
	2年男子シングル	3位	コバヤシ ショウゴ 小林翔悟	
		3位	ワタナベ ダイイチ 渡辺大地	
	3年女子ダブルス	2位	ナカザワ キワ ホリグチ アヤノ 中澤希和・堀口絢乃	

バドミントン	2年女子ダブルス	1位	イウエミヅキ 井上雅月 ヨネナガミ 米長明音
	3年女子シングルス	2位	ナカザワキワ 中澤希和
		3位	ホリグチアヤノ 堀口絢乃
	2年女子シングルス	1位	クボ 久保 夢
		2位	サエグサマナ 三枝真菜
		3位	イウエミヅキ 井上雅月

大会名	部活名	種目	成績	氏名
峡南地区総体	ソフトテニス	男子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校
		男子個人	第1位	フカサワケン、アキヤマヒロト 深澤拳斗・秋山洋斗
		女子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校
		女子個人	第1位	フカサワコノハ、アキヤマリコ 深沢小葉・秋山莉子
	第2位		オゴウチ、マコサカ、カンダ、マイ 小河内真奈加・神田真依	
	卓球	男子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校
		男子個人	第1位	アキヤマノウシ 秋山創志
			第2位	フジタ、ヨウスケ 藤田紘介
			第3位	アキヤマノウシ 秋山総志
		女子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校
		女子個人	第1位	オシイ、イカ 奥石 郁花
			第2位	イシハラサツキ 石原颯希
			第3位	ホリウチナナミ 堀内七海
	第3位		イクラ、カエデ 入倉楓	
	弓道	男子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校Bチーム (カネマルウヤ、ユバヤシウ知ウ、サクマ、ユウセイ 金丸幸矢・小林梢太郎・佐久間優成)
		男子個人	第1位	サクマ、ユウセイ 佐久間優成
			第2位	オオホリミナト 大堀湊
			第3位	カネマルウヤ 金丸幸矢
		女子団体	優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校Dチーム (ヤマダユイナカゴヒマリ、ノロセ、メイ 山田結・中込陽穂・野呂瀬萌依)
		女子個人	第1位	ナカゴヒマリ 中込陽穂
			第2位	サイトウアオイ 齋藤葵
			第3位	ナカタ、モエカ 中田萌花
	剣道	男子団体	準優勝	マスホ、チュウガッコウ 増穂中学校
		男子個人	第3位	カナイ、タツキ 金井 樹
		女子個人	第2位	ナガサワユキ 長澤美優
	バドミントン	3年女子ダブルス	第1位	ナカザワキ、ワ、ホリグチアヤノ 中澤希和・堀口絢乃
3年女子シングルス		第2位	ナカザワキ、ワ 中澤希和	
2年男子ダブルス		第1位	エドウラン、クマガイツキ 遠藤蘭・熊谷樹	
2年女子シングルス		第1位	オザワ、ウメ 小澤羽芽	
		第2位	イノウエミヅキ 井上雅月	
		第3位	アキヤマハルカ 秋山春花	
2年女子ダブルス		第1位	サエグサマナ、イノウエミヅキ 三枝真菜・井上雅月	
		第2位	アキヤマハルカ、ヨネナガメイ 秋山春花・米長明音	

バスケット	男子の部	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	女子の部	準優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
陸上	共通男子総合	第3位	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	共通女子総合	第2位	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	2年男子総合	第2位	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	2年女子総合	第4位	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	1年男子総合	優勝	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	1年女子総合	第7位	マスホ チュウガッコウ 増穂中学校	
	共通男子 100m	第2位	イツキセイノスケ 入月誠ノ介	
		200m	第2位	シラカワショウ 白川翔
	400m	第1位	シラカワショウ 白川翔	
	800m	第2位	イツキセイノスケ 入月誠ノ介	
	3000m	第2位	サノ タイウ 佐野泰洋	
	4 × 100mR	第1位	シラカワショウ オオホシウヘイ 白川翔・大堀修平 イツキセイ スケ コバヤシカト 入月誠ノ介・小林奏音	
	2年男子 100m	第2位	コバヤシカト 小林奏音	
		第3位	ナガサワユウタ 長澤悠大	
	800m	第1位	ムラマツフクタロウ 村松福太郎	
	走り高跳び	第2位	テツカ タツベイ 手塚達平	
	1年男子 100m	第3位	サイトウショウタ 齊藤翔大	
		1500m	第3位	ナカザワガイヤ 中澤剛哉
	砲丸投げ	第1位	ナリ タイシ 名取大志	
		第2位	ウチイケタクミ 内池匠	
	4 × 100mR	第3位	サイトウショウタ ワタナベヤマト 齊藤翔大・渡部大和 イノウエ サカキササモト イツギ 井上櫛・笹本樹希	
	共通女子 100m	第1位	ヤマガタシオリ 山形葉莉	
	200m	第3位	イノウエ 井上みらい	
	4 × 100mR	第1位	ヤマガタシオリ イノウエ 山形葉莉・井上みらい シムラ スズカ ヤマガタエミカ 志村涼風・山形笑佳	
	走り幅跳び	第1位	イノウエ 井上みらい	
	砲丸投げ	第1位	シムラ スズカ 志村涼風	
		第2位	ヤマガタシオリ 山形葉莉	
	2年女子 800m	第2位	ヤマガタエミカ 山形笑佳	
	110mH	第2位	ヤマガタエミカ 山形笑佳	
	県バドミントン選手権大会	バドミントン	女子シングルス	第3位

2019年度 鯉沢中学校 部活動 大会結果

5月25日～6月8日

第37回山梨県中学校バドミントン選手権大会  
5月25日(土)

男子；勝沼体育館  
女子；敷島体育館

男子シングルス	第3位	田上 莉玖 (1年)
	ベスト8	芦澤 拓実 (3年)
男子ダブルス	第3位	小林 楽 (2年) 大久保 壱真 (3年)
	第3位	杉山 遥斗 (2年) 藤井 伶羽 (2年)
	ベスト8	磯野 匠邑 (3年) 時田 瑞己 (2年)
女子シングルス	ベスト8	安藤 綾菜 (3年)
女子ダブルス	第3位	望月 愛生 (1年) 渡邊 杏 (1年)

峡南地区総合体育大会バドミントンの部 6月8日(木) 鯉沢中体育館

団体戦	男子	優勝
	女子	優勝
男子シングルス 3年男子	優勝	小林 楽 (2年)
	準優勝	田上 莉玖 (1年)
	第3位	芦澤 拓実 (3年)
	第3位	藤井 伶羽 (2年)
女子シングルス 3年女子	優勝	望月 愛生 (1年)
	第3位	渡邊 杏 (1年)
男子シングルス 2年男子	第3位	長田 優斗 (2年)



峡南地区総合体育大会バドミントンの部 6月8日(木) 鯉沢中体育館

男子ダブルス 3年男子	優勝	杉山 遥斗 (2年) 藤井 伶羽 (2年)
	準優勝	大久保 壱真 (3年) 小林 楽 (2年)
	第3位	磯野 匠邑 (3年) 時田 瑞己 (2年)
	第3位	芦澤 拓実 (3年) 田上 莉玖 (1年)
女子ダブルス 3年女子	準優勝	安藤 綾菜 (3年) 渡邊 杏 (1年)
	第3位	櫻井 乃愛 (3年) 伊藤 宙菜 (2年)

峡南地区総合体育大会ソフトテニス男子の部(個人戦) 6月8日(木) アルカディア公園

第3位	高橋 周汰・保坂 友	(県大会出場)
-----	------------	---------

峡南地区総合体育大会ソフトテニス女子の部(個人戦) 6月8日(木) 利根川テニスコート

第3位	西尾 唯来・長田 桃枝	(県大会出場)
第3位	川口 花苗・依田 青奈	(県大会出場)

峡南地区総合体育大会ソフトテニス女子の部(団体戦) 6月9日(土) 利根川テニスコート

準優勝	(県大会出場)
-----	---------

2019年度 鯉沢中学校 部活動 大会結果

5月19 富士北麓体育館

第47回山梨県中学生空手道選手権大会

女子組手	優勝	青沼 未優 (2年)
------	----	------------

※青沼未優は、8月16日より始まる全国中学生空手道選手権大会(北海道)に出場

6月22日 勝沼体育館

バドミントンJOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニア選手権(ジュニア新人の部)山梨県予選

男子シングルス	第3位	小林 楽 (2年)
女子シングルス	優勝	望月 愛生 (1年)

※望月 愛生は、9月に新潟で行われる本大会に出場

6月24日 山梨中銀スタジアム

峡南地区総合体育大会陸上競技の部

【学校対抗】

男子	1年生	4位	女子	1年生	3位
	2年生	6位		2年生	8位
	共通	7位		共通	4位

【個人・1年】

男子	1年	100m	6位	志村 遙彦	女子	1年	100m	3位	小林 鈴
		1500m	2位	田上 莉玖			7位	望月 愛生	
			4位	森田 陽葵			7位	神山 侑花	
		走幅跳	6位	佐野 歩			8位	渡邊 杏	
			8位	深沢 悠介			2位	望月 愛生	
4×100mR	4位		4位	小林梨夏子					
					4×100mR	3位			

(次のページへ続く)

【個人・2年】

男 子	2 年	3000m	2位	藤井 伶羽	女 子	2 年	800m	6位	深澤 穂千
		110mH	4位	杉山 遥斗			走幅跳	8位	望月 美来
		走幅跳	7位	小林 楽					
		砲丸投	1位	長田 優斗					
			7位	依田凌太郎					

【個人・共通】

男 子	共 通	100m	4位	磯野 匠邑	女 子	共 通	100m	2位	長田 桃枝
		800m	8位	大久保 壱真				8位	河野 諒
		110mH	4位	大久保 壱真			200m	2位	長田 桃枝
			5位	高橋 周汰				7位	河野 諒
		走幅跳	8位	磯野 匠邑			800m	6位	櫻井 乃愛
		4×100mR	6位				1500m	2位	櫻井 乃愛
			110mH	4位	高井 美楽				
				8位	坂本 朱里				
			走幅跳	5位	川口 花苗				
			砲丸投	5位	安藤 綾菜				
			4×100mR	3位					

月 日	時 間	場 所	内 容
5月25日	9:45	アイメッセ甲府	山梨県人会70周年記念大会
27日	9:30	ますほ文化ホール	社団法人ふじかわ社員総会
28日	19:30	児童センター	児童センター運営委員会
29日		文化ホール	小学校文化教室
"	14:00	鰍沢児童センター	就学相談員打合せ会
"	19:30	増穂南小	増穂南小学校運営協議会
30日~31日		長野県大町市・北杜市	関ブロ市町村教育委員会連合会総会・研修会
6月1日	14:00	町民会館	町制10周年記念 アマチュア無線開局式
2日	8:30	増穂商業高校体育館	支部対抗親睦バレーボール大会
3日	14:00	中富総合会館	峡南地区租税教育推進会議
5日	10:00	教文館	校長会
"	13:30	町民会館	公民館講座・歴史を学ぶ会
"	15:00	南巨摩合庁2F	峡南地域教育推進連絡協議会理事会
7日	10:00	議場	町議会開会
"	19:30	教育文化会館	社会教育委員の会
8日	9:00	議場	町議会一般質問
10日	10:00	議場	町議会質疑
13日	14:30	教育文化会館	第2回峡南教科用図書採択地区協議会
14日	10:00	議場	町議会討論・採決・閉会
"	16:30	町長室	教育委員任命式
16日	8:30	鰍沢小中校庭	育成会親睦球技大会
18日	19:30	役場会議室	富士川まつり実行委員会
19日	10:00	県立大学	峡南新設校校名検討委員会
"	19:30	教文館	スポ協県功労者選考会
20日	10:00	いきいきスポーツ公園	南巨摩教育長OB会議開催
22日	13:00	増穂中	親の背中授業
23日	10:00	東京都	首都圏富士川会総会
27日	13:30	町民会館	老壮大学開講式
"	15:30	教文館	社会科副読本編集委員会
28日	13:10	教文館	管理主事地教委訪問
"	14:40	教文館	定例教育委員会
"	17:30	教文館	管理主事・教育委員 意見交換会

平成30年度富士川町就学援助費対象者の追加認定について

令和元年6月28日

学校名	申請者数	認定者数	却下者数	
			町民税所得割 課税世帯	その他 (生活保護)
増穂小学校	25	20	5	0
増穂南小学校	4	4	0	0
増穂中学校	19	14	5	0
鰍沢小学校	8	8	0	0
鰍沢中学校	5	5	0	0
区域外	1	1	0	0
計	62	52	10	0

○通告5番 9番 深澤公雄 議員

・学校の再編について

(1) 学校規模適正化基本方針の見直しについての進ちよく状況を伺う。

答弁

平成25年に策定した「富士川町学校規模適正化基本方針」は、策定からすでに5年が経過しており、学校の現状等についても変化していることや、児童生徒数の減少により、教育効果への影響も懸念されております。

こうしたことから、町では、今後の町内小中学校における教育制度のあり方や学校の適正な規模・配置について検討していただくため、平成30年11月に、小中学校の校長経験者を委員とした「富士川町小中学校のあり方検討会」を設置しました。

検討会では、慎重な検討を重ねていただき、その結果、増穂小学校、増穂南小学校、鰍沢小学校については継続して配置し、増穂中学校と鰍沢中学校については再編統合し、両校の歴史や伝統を併せ持つ新たな学校として設置することが望ましいとする提言書が平成31年3月に教育委員会に提出されました。

この提言書を受け、児童生徒数が減少する中で、教育環境をどのように整備していくことが望ましいか、現在、教育委員の中で議論しているところであります。

(2) いつまでに、学校規模適正化基本方針見直しの結論を出すのか伺う。

答弁

学校規模適正化基本方針の見直しにつきましては、先に述べました提言書について、その内容を教育委員の中で議論した後、児童生徒の保護者、学校、地域の皆様からも、幅広い意見をいただくため、新たな懇話会を開催する考えでおります。

また、この懇話会が出された意見を集約して、改めて教育委員の中で議論し、新しい学校規模適正化基本方針を、今年中を目標に策定してまいりたいと考えております。

○通告9番 10番 青柳光仁 議員

・小中学校の校舎の長寿命化計画について

- (1) 長寿命化の検討着手はいつからで、工事実施目標年度はいつと考えているのか伺う。

答弁

文部科学省では、財政負担の縮減と平準化を図りつつ、学校施設を長期にわたり有効に利用するため、各自治体に「学校施設の長寿命化計画」を策定することを求めています。

こうしたことから、町では、今年度中に「学校施設の長寿命化計画」を策定することとしており、今月中に策定業務委託を発注することとしております。

この長寿命化計画では、各学校の長寿命化に必要な整備内容や時期、費用等が示されることとなりますので、今後、この計画に基づき、長寿命化改修等の時期を検討してまいりたいと考えております。

・小学校の英語教育について

- (1) 小学校の英語教育実施に対する教師の確保計画を伺う。

答弁

明年度から全面実施となる小学校の新学習指導要領では、外国語が5、6年生に教科として導入され、また、3、4年生には外国語活動が導入されることとなります。

現在、増穂小学校に英語専門の教諭として1名が配置され、町内3校の小学校の授業をALT講師とともに受け持っております。

明年度以降の教諭の配置については、これまで以上の教諭の配置について、県へ要望しているところであります。

- (2) 小学校3、4年生の年間35コマの外国語活動とは、週に何時間位で、町ではどんな活動を計画しているのか伺う。

答弁

新学習指導要領における3、4年生の外国語活動の授業時数は、年間35時数とされており、これは週に1単位授業で、45分間の授業時間となります。

また、外国語活動の内容については、学級担任とALT講師により、英語に親しむ気持ちが持てるよう、絵や色を使つての簡単な英会話が中心となります。





(3) 小中学校で副教材費として必要とされている物を伺う。

答弁

副教材として使用される主な教材は、小学校では学習用ノート、図工の材料、理科の実験セットなどがあり、中学校では教科用参考書や学力テスト検査料、技術教科用材料などがあります。

(4) 今後、制服などの補助や給食費など、保護者負担の軽減について、町の考えを伺う。

答弁

本町では、児童生徒の保護者への給食費支援として、生活保護世帯及びそれに準ずる世帯に対しては、学校給食費の全額を給付しております。

さらに、平成27年度からは18歳以下の子どもがいる家庭においては、第2子の給食費を半額に、第3子以降の給食費を全額補助しているところであります。

また、18歳までの医療費の窓口無料化や保育料の軽減など、保護者の経済的な負担軽減に努め、子育て支援策を実施していることから、現時点では、制服の補助や給食費の更なる補助については、考えておりません。

○通告5番 9番 深澤公雄 議員

・スポーツミュージアムについて

- (1) 来年の東京オリンピックに向け、スポーツミュージアムの存在を、更に県内外へ発信する考えはあるのか伺う。

答弁

スポーツミュージアムは、本町出身の望月靖之さんがデザインを考案し、東京オリンピック公式の服装として使用されたブレザーを中心に、オリンピックの関係資料を展示しております。

こうした中、2回目の東京オリンピック開催が決定したことから、今年の3月、道の駅富士川においてオリンピックフラッグツアーの開催に合わせ、望月靖之さんデザインのブレザーを展示し、アピールしたところであります。

町では、ホームページやパンフレットの配布によりスポーツミュージアムの広報を行っておりますが、今後、県で予定されているイベントと連携した情報発信に努めていくとともに、観光業者とタイアップした企画などを行い、スポーツミュージアムをアピールしていきたいと考えております。

○通告12番 5番 望月眞 議員

・子どもたちの見守り活動とあいさつ運動の推進について

- (1) 「町ぐるみあいさつ運動」推進について伺う。

答弁

町では、青少年育成富士川町民会議の協力をいただき、小中学生を対象とした朝のあいさつ運動を、新学期が始まる4月、青少年の非行問題に取り組む全国強調月間となる7月、子ども若者育成推進支援強化月間となる11月など、年6回行っています。

こうした中、青少年育成富士川町民会議では、「あいさつ運動」を更に推進していくため、町内全域に「あいさつ運動」が広められるよう検討していただいているところであります。

今後も、各地区で行われている行事において「あいさつ運動」の啓発をお願いするほか、現状や課題の洗い出しをおこない、町ぐるみでのあいさつや声かけが浸透する方策を探していきたいと考えております。

## 令和元年度 教育委員学校訪問日程

◆ 学校訪問の日程について、次のとおりです。よろしく申し上げます。

日 程	6月17日(月)	7月5日(金)	7月10日(水)
学 校 名	増穂中学校(◆給食)	増穂小学校(◆給食)	
訪問時間	9:30~13:00	9:30~13:00	
学 校 名	鯉沢小学校	鯉沢中学校	増穂南小学校
訪問時間	13:15~15:00	13:15~15:00	13:30~15:00

※訪問は、教育長・教育委員及び教育総務課職員10名を予定

※各日程の集合時間

・7月 5日(金) 9:15

・7月10日(水) 13:10

※いずれも、教育文化会館(教育委員会)へ集合・出発

※直接学校へ行く場合は、訪問時間10分前までに現地集合してください。

月 日	時間	場 所	内 容
6月29日		ますほ文化ホール	町制10周年記念 富士川落語まつり
7月3日	19:30	役場会議室	ラン&ウォーク実行委員会
〃	9:30	教育文化会館	学校経営研究会
4日	7:40	町内	朝のあいさつ運動
〃	15:00	町民会館	南巨摩郡学校保健会総会
〃	19:30	町民会館	夏季生活指導推進会議・青少年育成講演会
5日	9:30	増穂小・鰻沢中	学校訪問
〃	19:30	教文館	図書館整備管理検討委員会
6日	10:00	利根川公園プール	プール開き(～8月21日)
9日	13:30	身延総合会館	峡南地域教育推進連絡協議会総会
〃	14:30	身延総合会館	峡南地区人権講演会
10日	13:15	増穂南小	学校訪問
11日	7:40	町内	朝のあいさつ運動
17日	19:00	増穂小	学校保健委員会
〃	20:15	鰻沢地区	青少年防犯パトロール
19日	15:00	教文館	教科用図書採択協議会事務局会議
23日	13:30	町民会館	老壮大学
〃		各学校	管内学校1学期終業式
24日		各学校	夏休み開始
〃		増穂小学校	小学1年生水泳教室
〃	10:00	町民会館	第3回教科用図書採択協議会
25日	10:00	南巨摩合同庁舎	定例教育委員会
〃	14:00	南巨摩合同庁舎	峡南地区小規模・複式学級研究会
25～26日		ふるさと自然塾	大自然体験会
28日	6:15	増小、鰻小、中部、五開	富士川町ふれあいラジオ体操の会